

高津区



■人口 234,123 人

■世帯数 114,773 世帯

■面積 17.10 km²

(令和 4 (2022) 年 3 月 1 日現在)

高津区の木

高津区の木
うめ

高津区の花

高津区の花
すいせん

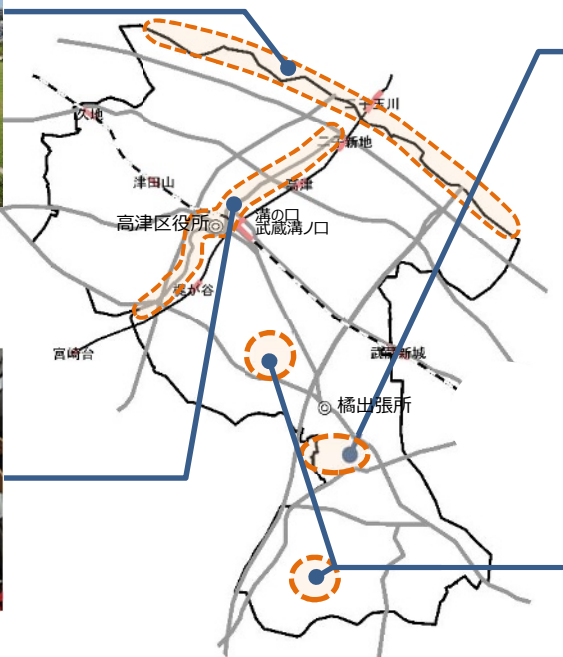
1 高津区の概要

- 高津区は、多摩川や二ヶ領用水の流れる平坦地と、多摩丘陵の一角を形成する丘陵地で形づくられ、豊かな水辺空間と起伏ある地形が特徴となっています。
- 昭和 47 (1972) 年に川崎市が政令指定都市に移行した際、5 つの行政区のひとつとして誕生し、昭和 57 (1982) 年の行政区の再編により宮前区が分区して現在の高津区となっています。
- 江戸時代に大山街道沿いの宿場町として賑わった二子地区や溝口地区では、多くの人が交流し商業が栄えるとともに、歌人・岡本かの子、陶芸家・濱田庄司、画家／彫刻家・岡本太郎や詩人／童謡作家・小黒恵子など多くの芸術家を輩出しています。また、橋地区には、本市初の国史跡である橋樹官衙（たちばなかんが）遺跡群をはじめ、市内で唯一現存する前方後円墳を有する蟹ヶ谷古墳群など、古代かわさきの記憶を今に残す豊富な歴史的・文化的資源が存在しています。
- 市街地の発展は、昭和初期に玉川電気鉄道溝ノ口線（現・東急田園都市線）と南武鉄道（現・JR 南武線）の開通を契機として始まり、戦後は、東京への通勤圏として住宅需要が増大したことに伴い、宅地・マンションの開発や溝口駅北口再開発等の都市基盤の整備が進められてきました。分区当時、146,793 人（昭和 57 (1982) 年 7 月 1 日当時）だった人口は、234,123 人（令和 4 (2022) 年 3 月 1 日現在）となり、市内で 3 番目に多くなっています。将来人口推計では、令和 17 (2035) 年頃に人口のピーク（約 248,000 人）を迎えることが予測されており、今後も人口増加が続く見込みとなっています。
- 自然や歴史・文化的特性に加え、高津区は市内でも製造業の事業所数が多く、川崎のものづくりを支える中小の加工組立企業をはじめ、研究開発型企業やベンチャー企業が数多く立地しています。

高津区的主要地域資源・魅力など



区民の憩いの場・多摩川

市内初の国史跡 橋樹官衙遺跡群
（「橋樹郡家跡」発掘風景）

大山街道の歴史を再現した納太刀

橋地区に広がる「農のある風景」
（ステキに映え農フォトコンテスト「入賞作品」より）

2 まちづくりの方向性

「歴史と進歩が調和した、心豊かに安心して暮らせるまち」

- 高津区には、大山街道や橘樹官衙遺跡群をはじめ、受け継がれてきた歴史と培われてきた文化が蓄積され、また今も、多くの新しい区民を迎え、新たな都市文化が芽生えています。歴史文化と都市文化の調和を図りながら、まちの魅力を高め、区民がたかつのまちに愛着と誇りを持てるまちづくりを進めます。
- また、多様な文化を持つ区民、世代を超えた区民が共に集い、交わりを結び、支え合うことによって、豊かな心と生きがいを育み、住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるまちをめざします。

3 これまでの主な取組状況

● 地域資源を活かした魅力あるまちづくりの推進

区民が愛着と誇りを持てるまちづくりを推進するため、二ヶ領用水や久地円筒分水、橘樹官衙遺跡群、多摩川の水辺や多摩丘陵の緑など、多様な地域資源の魅力向上や情報発信について、多彩な地域人材とともに区民協働の取組を進めています。また、「歩きたくなるまち」の実現をめざし、回遊性の向上を図っています。

● 多様な主体との連携による地域コミュニティ活性化の推進

地域コミュニティの活性化を推進するため、町内会・自治会の活性化を図る取組を進めています。また、市民・地域団体・企業など多様な主体の連携により、地域コミュニティを活性化させていくとともに、区民による場づくりや、新たな“コトおこし”がしやすいまちをめざした取組を進めています。

● 総合的な子ども・子育て支援の推進

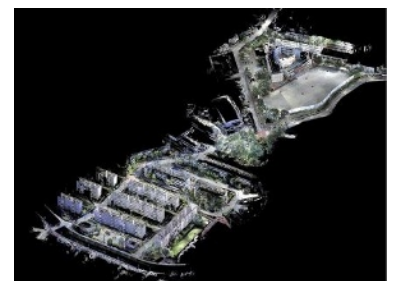
地域で孤立することなく、安心して子育てができるよう、子育て支援事業や転入者を対象とした交流会を開催し、子育てしやすいまちづくりを推進しています。また、地域の関係機関が連携し、地域全体で子育てを応援する体制の構築をめざすとともに、子育て支援者の人材育成等により、地域の子育て力向上に向けた取組を進めています。

● すこやか・支え合いのまちづくりの推進

「高津公園体操」の普及啓発や健康づくりの活動団体の交流を図り、「多世代交流」、「見守り活動」など共に支え合う地域づくりにつなげています。また、住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう、在宅医療の普及啓発の促進や、マンションにおけるつながりづくり等により、地域の支え合いを推進しています。

● 安全・安心で住みよいまちづくりの推進

区民一人ひとりの防災意識の向上と、自主防災組織や避難所運営会議の活性化により、震災や風水害等に対する地域防災力向上や、避難行動の適正化・分散化を推進しています。また、気候変動がもたらす自然災害リスクの回避・低減を図るため、気候変動に適切に対処する「適応策」等の観点から多様な主体の連携により地域レベルで取り組むとともに、脱炭素社会の実現に向け区民の環境配慮型ライフスタイルへの行動変容の促進をめざし、本市の脱炭素戦略におけるモデル地区として「脱炭素アクションみぞのくち」の取組を進めています。



大地の凸凹を実感できる3D画像を活用した「適応策」の啓発

4 現状と課題

●歴史・文化、自然など魅力あふれる豊富な地域資源があります。

- 区内には、大山街道や国登録文化財である二ヶ領用水と久地円筒分水、市内初の国史跡である橘樹官衙遺跡群などの歴史的・文化的な遺跡や建造物、多摩川の水辺や多摩丘陵の緑など豊かな自然、橘地区などの農のある風景、川崎のものづくり技術を支えてきた企業の集積等、魅力的な地域資源があります。
- また、区内ではダンスや音楽を中心に、世界を舞台に活躍する人材を輩出するなど、地域資源として新たな可能性を秘めています。
- こうした地域資源を活かして、区民のまちへの愛着を育み、誇りを持てるまちづくりを推進するため、まちの回遊性を向上させ、区民が地域資源に触れる機会を増やすとともに、区民などと連携して、新たな地域資源を発掘し、区の魅力をさらに高め、区内外への効果的な情報発信を行っていくことが求められています。



春の二ヶ領用水久地円筒分水

●人と人とのつながりや、気軽に集える場所が大切になっています。

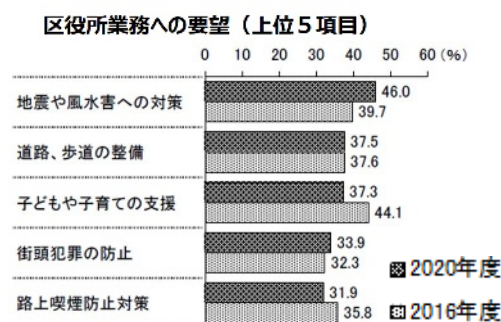
- 令和 2（2020）年までの 5 年間の高津区の転入者数は 81,739 人と、新しい区民が増え続けている一方、高津区区民生活に関わるニーズ調査（令和 2（2020）年実施。以下「ニーズ調査」という。）によると、「近隣の住民同士の関係が薄れている」ことをまちの課題・問題点に挙げる区民が、23.3%と増加傾向にあります。お互いが支え合いながら暮らしていけるよう、人と人とのつながりづくりや、区民一人ひとりが気軽に集える“居場所”づくりを進めていくことが求められています。
- また、地域課題の解決に重要な役割を担う町内会・自治会等については、地域の活性化に向けて新たな担い手を発掘・育成していくとともに、あわせて企業なども含めた多様な主体により地域課題解決が図られるようなしくみづくりが必要となっています。



高津地区親子運動会競技風景

●出生数が市内で 2 番目に多く、転入者に占める子育て世代の割合も高くなっています。

- 令和 2（2020）年の年間出生数は 1,973 人と市内で 2 番目に多く、また、転入者に占める子育て世代の割合も 75.9%と全市平均より高くなっています。子育てに対する不安感や慣れない土地で地域とのつながりの不足などからくる孤立感を抱く区民が多いことが懸念されます。
- ニーズ調査でも、区役所への要望として 37.3%の区民が「子どもや子育ての支援」を挙げており、こうした区民のニーズに応えるため、保護者の子育て力の向上や地域の多様な主体が連携して子育てを支える環境づくり、待機児童対策などの取組を総合的に推進する必要があります。



出展：高津区区民生活に関わるニーズ調査
（令和 2（2020）年度実施）

●今後、より一層の高齢化が見込まれています。

- 区内の高齢化率は18.9%（令和3（2021）年12月末現在）と全市平均より低い状況ですが、今後は介護や医療サービスを必要とする高齢者の増加が見込まれています。
- ニーズ調査によると、高齢者ほど健康づくりに関する取組を望んでいることが分かります。
- 住み慣れた地域で、安心して健康的な暮らしができるよう、医療や介護の連携の促進、見守り・支え合い体制の構築とともに、健康づくり活動への支援や参加促進の取組、多世代交流、地域のつながりづくりなどを進めていく必要があります。

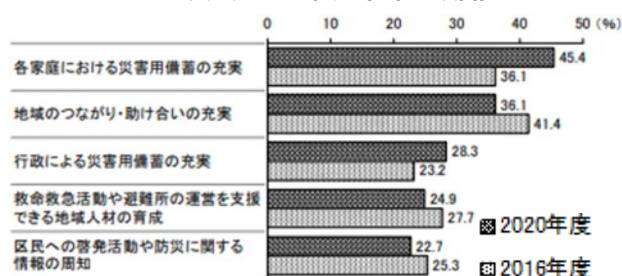


近所の人と顔を合わせて行う
「高津公園体操」

●安全・安心な生活環境を求める区民の意識が高くなっています。

- 地球温暖化の進行により気候変動に伴う災害リスクが急激に高まっており、多発する風水害等に備えて、区民一人ひとりが「我が家のリスク」や「地域のリスク」を事前に認識することで、災害時の適切な避難行動につなげていく必要があります。
- ニーズ調査によると、家庭での災害への備えや地域の防災訓練への参加状況は十分ではありません。そのため、各家庭や地域における自主防災組織等を中心とした自助・共助（互助）の行動につなげていく必要があります。
- さらに、温暖化の「緩和策」や、気候変動に適切に対処する「適応策」について、環境意識の醸成を図ることで、具体的な行動に結び付けていくとともに、「安全・安心」な暮らしを守るため、脱炭素社会の実現をめざし、区民一人ひとりが、自らを当事者として捉えながら環境配慮型の行動・ライフスタイルを選択する「行動変容」が求められています。

大規模災害発生への備え（上位5項目）



出展：高津区区民生活に関わるニーズ調査
（令和2（2020）年度実施）

●違いや多様性を認め合う地域づくりが重要となっています。

- 区内に居住する外国人は、5,137人（令和3（2021）年12月末現在）で、10年前との比較で約1.4倍と増加傾向にあり、区内人口の2%強を占めています。
- 障害に関する理解や関心を深めていくとともに、さらに国籍、年齢、性別などさまざまな違いを超えてお互いの個性を尊重し合い、認め合う地域づくりを進めることが求められています。

5 計画期間の主な取組

地域資源を活用した魅力あるまちづくりの推進



主な取組の方向性

- 歴史的・文化的資源、農資源をはじめとした地域の魅力の区民協働による情報発信
- 回遊性の向上による「歩きたくなるまち」の実現に向けた取組の推進
- 区の新たな魅力スポット、文化などの発掘と発信によるまちへの愛着の醸成

事業名	現状	事業内容・目標				
	令和3（2021） 年度	令和4（2022） 年度	令和5（2023） 年度	令和6（2024） 年度	令和7（2025） 年度	
たかつランドマーク保全活用事業	高津区のランドマークとなっている歴史的・文化的資源の保全・活用を推進し、憩いの場や賑わいの創出を図ります。	● 区民との協働による二ヶ領用水久地円筒分水修景施設の管理運営				
		○ボランティアとの協働による美化活動の実施				
		・美化活動の実施（年17回）	継続実施			
		○美化活動体験イベントの実施				
		・体験イベントの開催（年1回）	継続実施			
		○桜の維持等の専門的な維持管理				
		・専門的な維持管理（年1回）	継続実施			
		● 区民との協働によるかすみ堤の保全活用				
		○地域住民との協働による維持管理に向けた調整及び美化活動の実施				
		・美化活動の実施（年2回）	継続実施			
		○植栽の専門的な維持管理				
		・専門的な維持管理（年1回）	継続実施			
○河川占用範囲拡大にあたっての国との調整及び拡大時の管理体制の検討						
・再編入された河川区域の占用に向けた調整及び維持管理	継続実施					
● 「区民ミニガーデン」の取組などを通じた花と緑のまちづくりの推進						
○「区民ミニガーデン」連絡会との協働によるコンテナ・花壇の維持管理						
・区内各所のコンテナ・花壇の適正な維持管理	継続実施					
○キラリデッキ円筒広場花壇の維持管理及び緑化の推進に向けた普及啓発						
・広場花壇の適正な維持管理及び緑化推進に向けた普及啓発	継続実施					
○花壇植栽体験を通じた緑化推進に向けた普及啓発						
・「たかつ花街道」の植栽体験を通じた普及啓発	継続実施					

事業名	現状	事業内容・目標				
	令和3（2021） 年度	令和4（2022） 年度	令和5（2023） 年度	令和6（2024） 年度	令和7（2025） 年度	
地域資源を活かしたまちづくり 推進事業	区内の歴史・文化・自然などの地域資源を活かし、回遊性のある魅力あるまちづくりを推進します。	●歩いて地域資源に触れるウォーキングイベントの実施				
		・「高津のさんぽみち」等を活用したウォーキングイベントの実施	継続実施			
		●歴史的資料等を活用した地域資源の魅力発信				
		◦古写真等の収集及び活用の推進				
		・取組の実施	継続実施			
		◦「高津区ふるさとアーカイブ」の運営推進				
		・取組の実施	継続実施			
		●回遊性向上のための公共案内サインの改善・整備・維持管理				
		◦溝口駅前等における公共案内サインの改善の推進				
		・取組の実施	継続実施			
◦「高津のさんぽみち」マップの配布						
・「高津のさんぽみち」マップの増刷	継続実施					



高津のさんぽみちウォーキングイベント



たかつ花街道の花植え体験

多様な主体との連携による地域コミュニティ活性化の推進



主な取組の方向性

- 多様な主体の連携とさまざまな地域資源の地域全体での共有・活用による「ソーシャルデザインセンター」としての「共創プラットフォーム」や、誰もが気軽に集える地域の居場所「まちのひろば」の創出
- 区民・団体等のイベントや、音楽・スポーツなどを通じた地域活動の新たな担い手づくりの促進による、地域コミュニティの活性化

事業名	現状	事業内容・目標			
	令和3（2021） 年度	令和4（2022） 年度	令和5（2023） 年度	令和6（2024） 年度	令和7（2025） 年度
たかつ地域コミュニティ活動支援事業	●気軽に地域の居場所「まちのひろば」の創出支援 ○市民創発の土壌づくりのための「まちづくりカフェたかつ」の開催 ・「まちづくりカフェたかつ」の開催	継続実施			
	○「ソーシャルデザインセンター」としての「共創プラットフォーム」構築の取組 ・多様な主体の連携による課題解決の実践	・共創プラットフォームの構築に向けた試行的取組の実施	・共創プラットフォーム（高津区SDCモデル）の運用		
	○「まちのひろば」の立ち上げに向けた区民相談・支援の実施 ・区民相談・支援のあり方の検討	・区民相談・支援機能の試行的実施	・試行を踏まえた取組の推進		
	●町内会・自治会の加入促進に向けた取組の推進 ○町内（自治）会の活動を紹介する冊子配布 ・冊子配布	継続実施			
 対話と交流からまちづくりを考える「まちづくりカフェたかつ」	○転入者向け町内（自治）会加入相談コーナーの開設 ・相談コーナーの開設	継続実施			
	●まちづくりに必要な知識・活動場所・情報の提供による市民活動等の推進 ○市民活動団体による見本市の実施、市民活動支援ルームの運営、維持管理 ・取組の実施	継続実施			
	○まちづくりに係るイベントの実施、情報発信等 ・イベントの検討	・イベントの検討、実施	・イベントの実施		
たかつ音楽・スポーツネットワーク事業	●地域の音楽資源を活用した魅力あるまちづくりの推進 ○身近な場所での音楽鑑賞機会の提供による音楽のまちづくりの推進 ・花コンサート等のコンサートの実施	継続実施			
	・こども文化センターへの演奏者派遣	継続実施			
	○多様な音楽資源との連携による世代間交流や地域コミュニティ活性化の促進 ・区内の音楽資源を利用した小規模コンサートの実施	継続実施			
	・おはよう歌の広場の実施 ・子ども向けワークショップの実施	・キッズパーカッション体験ワークショップの実施			
 区民にやすらぎとよこびを届ける「花コンサート」	●地域と連携したスポーツへの参加機会の拡充の取組 ○スポーツを通じたかわさきパラムーブメントの推進 ・障害者スポーツ体験イベントの実施（1回）	継続実施			
	○スポーツ関係団体と連携した取組の実施 ・誰もがスポーツを体験できるイベントの実施（1回）	継続実施			
	○ダンスを活用したまちづくりの推進 ・ダンスイベントの実施（1回）	・区制50周年事業と連携した取組の実施	・ダンスイベントの実施（1回）		

総合的な子ども・子育て支援の推進



主な取組の方向性

- 地域の子育て力の向上と地域の関係機関のネットワークの強化及び地域全体で子育てを応援する体制の構築
- 子育てに必要なさまざまな情報に関する分かりやすい内容、入手しやすい手法による情報発信

事業名	現状	事業内容・目標				
	令和3（2021） 年度	令和4（2022） 年度	令和5（2023） 年度	令和6（2024） 年度	令和7（2025） 年度	
子育て支援事業	●子育てに対する不安感・孤立感を軽減を図る取組の推進 ・親子の絆づくりプログラム「赤ちゃんがきた！」の実施（年4回） ●男性の育児参加・地域参加の促進 ・男性の育児・地域参加をテーマとした連続講座の開催（年1回） ●子ども・子育てフェスタの実施 ・子ども・子育てフェスタの実施（年1回）	・初めて赤ちゃんを育てる親を対象とした連続講座の開催（年4回） 継続実施 継続実施				
子育てネットワーク推進事業	●子ども・子育てネットワーク会議を通じた共有・意見交換の実施 ・情報共有・意見交換の実施（年3回） ●子育てグループ等への活動支援 ・子育てグループの活動支援を図る交流会、研修会等の実施（年1回）	継続実施 継続実施				
子育て情報発信事業	●子育て中の区民のニーズに応じた地域の子育て情報の提供 ・子育て情報ガイドブック「ホットこそだて・たかつ」の更新・発行（年1回、7,000部） ●地域子育て支援センター（区内8か所）の情報提供 ・リーフレット（高津区版）の配布（5,000部）	継続実施 リーフレット（高津区版）の発行				



楽しみながら子育て情報を得られる
子ども・子育てフェスタ



子育てグループの紹介を行う
イベントの開催



地域の子育て情報が満載の冊子
「ホットこそだて・たかつ」

すこやか・支え合いのまちづくりの推進



主な取組の方向性

- 健康づくりや、つながりの場づくりの活動に取り組むグループ活動の支援による交流促進
- 地域団体と連携した健康寿命の延伸に向けた取組の推進
- マンション居住者と地域とのつながりづくりの支援に向けた好事例の発信・共有

事業名	現状	事業内容・目標				
	令和3（2021） 年度	令和4（2022） 年度	令和5（2023） 年度	令和6（2024） 年度	令和7（2025） 年度	
健康長寿のまちづくり推進事業	「高津公園体操」の普及啓発や健康づくりの活動団体の交流を図り、「健康寿命の延伸」や「多世代交流」、「見守り活動」など共に支え合う地域づくりにつなげます。	● 区民が交流を深め、健康や地域福祉をともに考える場づくりの推進				
		・たかつ区健康福祉まつりの実施（年1回）	継続実施			
		● 自助・互助による区民の健康づくり・閉じこもり予防・見守り活動の取組の推進				
		○公園体操体験会、継続参加者フォローアップ研修の実施				
		・公園体操の普及促進	・公園体操体験会とフォローアップ研修の実施			
		○公園体操新規立上げ支援、活動継続支援、リーダー向け交流会の実施				
	・公園体操及び健康づくり活動の支援	・新規立上げ支援とリーダー向け交流会の実施				
	○公園体操・健康づくり活動紹介リーフレット作成・配布					
	・動画を活用した公園体操の活動紹介	・公園体操動画撮影と広報、リーフレットの更新	・新たなリーフレットの作成の検討と活用	・新たなリーフレットを活用した取組の推進		
高津区地域包括支援ネットワーク推進事業	住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるように、在宅医療の普及啓発の促進や、マンションにおけるつながりづくり等を推進します。	● 在宅医療の普及啓発の促進				
		・区民の在宅医療の啓発のためのシンポジウムの開催（年1回）	継続実施			
		● マンションにおけるつながりづくりの支援				
		・マンション居住者間及び居住者と地域とのつながりづくり支援	継続実施			
		● 団塊ジュニア世代を対象とした健康づくり・人生100年時代に向けた情報発信等の取組				
		・健康づくりや人生100年時代に向けた普及啓発				



たかつ区健康福祉まつりの測定コーナーの様子



在宅医療の普及啓発を行う「在宅医療シンポジウム」

安全・安心で住みよいまちづくりの推進



主な取組の方向性

- 区民一人ひとりの防災意識の向上と自主防災組織等の活性化による、地域防災力向上と避難行動の適正化・分散化の推進
- 気候変動がもたらす自然災害リスクの回避・低減に向けた多様な主体の連携による地域レベルの取組の推進と、脱炭素社会の実現に向けた区民の環境配慮型ライフスタイルへの行動変容の促進

事業名	現状	事業内容・目標				
	令和 3（2021） 年度	令和 4（2022） 年度	令和 5（2023） 年度	令和 6（2024） 年度	令和 7（2025） 年度	
高津区防災まちづくり推進事業	自助・共助（互助）・公助の取組を進め、高津区全体の地域防災力・災害対応力の向上を図ります。  総合防災訓練の様子	● 区民の防災意識を醸成するための属性軸別の啓発活動の実施				
		○マイ減災マップワークショップ、区内小中高等学校・関係機関等へのぼうさい出前講座などの実施				
		・取組の実施	継続実施			
		○防災協力事業所など多様な主体と連携した啓発の実施				
		・防災協力事業所など特性を活かした啓発の実施	継続実施			
		● 自主防災組織・避難所運営会議・訓練への継続した運営支援				
		・自主防災組織・避難所運営会議・訓練への運営支援	・自助・共助を主眼とした訓練や各種マニュアル等の作成による運営支援の実施			
		● 災害時の区役所職員の対応力の向上の取組				
		○区災害対策本部設置訓練の実施による効果的な初動体制の構築・強化と職員の対応力の向上				
		・区災害対策本部設置訓練等の実施	継続実施			
○風水害対応研修等の実施による効果的な初動体制の構築・強化と職員の対応力の向上						
・風水害対応研修等の実施	継続実施					
● 高津区総合防災訓練の実施						
・実施回数 2 回（高津地区・橘地区）	・区民や関係機関との連携による地域特性に応じた実践的な訓練の実施（年 2 回（高津地区・橘地区））					
● 各種訓練・研修、出前講座等のオンライン実施に向けた検討						
・オンライン実施に向けた検討・準備	・各種訓練・研修、出前講座等のオンラインの実施・検証					

事業名	現状	事業内容・目標				
	令和 3（2021） 年度	令和 4（2022） 年度	令和 5（2023） 年度	令和 6（2024） 年度	令和 7（2025） 年度	
「エコシティたかつ」推進事業	地球温暖化緩和策、気候変動適応策などの取組を、多様な主体との連携により地域レベルで推進するとともに、区民の環境意識の向上をめざします。	●気候変動「適応策」を中心とした環境意識の啓発、理解促進				
		・イベント等における普及啓発の推進	・防災や環境をテーマとした区主催イベント等の機会を活用した気候変動適応策等の普及啓発の実施			
		●区内小学校等を対象とした環境学習支援の実施				
		・「学校流域プロジェクト」の実施	・ピオトーブ等を活用した環境学習の支援			
		●市民協働による生物多様性・保水力の向上を図る実践的取組の推進				
	「脱炭素アクションみぞのくち」推進イベント	・「たかつ生きもの探検隊」、「たかつ水と緑の探検隊」の開催	・「たかつの自然の脈をいづくり事業」の実施			
		●環境配慮型ライフスタイルへの行動変容の実現に向けた「脱炭素アクション」の推進				
		・脱炭素アクションみぞのくちプロジェクト創出部会の開催	継続実施			
		・脱炭素アクションみぞのくちに関するプロジェクトの実施・推進				
		・脱炭素アクションみぞのくちに関するプロジェクトの推進	継続実施			

地域の課題解決に向けたその他の取組

区名 取組の柱	事業名	概要	事業内容・目標				
			令和3（2021） 年度	令和4（2022） 年度	令和5（2023） 年度	令和6（2024） 年度	令和7（2025） 年度
高津区							
地域資源を活用した魅力あるまちづくりの推進							
	高津区プロモーション 推進事業	高津区の区政情報を広く区民に周知するとともに、区民の地域に対する愛着や誇り（シビックプライド）を醸成していくための取組を推進していきます。	●さまざまな広報媒体を活用した区政情報の提供、区プロモーション動画を活用した広報の実施				
			●区民アンケート等を踏まえた利便性が高く、魅力的なガイドマップの作成・配布				
			●高津区民祭等の大規模イベントを活用した区重点施策等の発信				
	たかつ魅力ネットワーク事業	大山街道などの高津区の地域資源を活かした事業を展開し、高津の魅力を発信します。	●大山街道周辺整備活性化事業の実施				
			●「たちはな農のあるまちづくり」推進事業の実施				
			●ものづくりのまち推進事業の実施				
多様な主体との連携による地域コミュニティ活性化の推進							
	たかつまちおこしネットワーク事業	取組イベントを通じて、青少年の健全育成、親子のふれあいと健康増進並びに近隣相互の親睦を深め合うことによって、地域の活性化を図ります。	●高津区子どもフェアの実施				
			●高津地区・橘地区親子運動会の開催				
			●橘ふるさと祭りにおける子どもイベントの実施				
			●円筒分水スプリングフェスタの開催				
	たかつ学習・文化ネットワーク事業	地域資源を活用し、コミュニティの活性化を図るため、ガイド事業の実施及び外国人市民への支援等を実施します。	●高津区文化振興事業の実施				
			●高津区多文化共生推進事業の実施				
			●高津区生涯学習推進事業の実施				
	高津区民祭開催経費	地域コミュニティの活性化を図るため、地域に密着した事業である高津区民祭の開催を支援します。	●区民により構成される高津区民祭実行委員会への後援名義使用承諾及び補助金の支出				
総合的な子ども・子育て支援の推進							
	高津区待機児童対策推進事業	区内保育園の利用を検討する市民への情報提供の充実を図ります。	●高津区内保育園内映像の制作と川崎市たかつ区チャンネル（YouTube）への公開				
			●高津区子育て施設マップ（改訂版）の作成と配布				
			●パンフレット「始めよう保育所探し」の作成と配布				
安全・安心して住みよいまちづくりの推進							
	高津区放置自転車対策事業	交通の妨げとなる放置自転車の解消に向けて啓発活動等を行い、通行環境の改善を図ります。	●放置禁止区域における放置自転車等の計画的な撤去作業及び啓発活動の実施				
	高津安全・安心まちづくり支援事業	地域の防犯活動を行う防犯パトロール隊の活動支援とともに、犯罪の抑止や交通事故の防止などの広報・啓発を行い、安全・安心まちづくりの推進を図ります。	●地域住民、関係団体、行政が一体となった地域パトロールの実施				
			●防犯アプリの活用促進、特殊詐欺対策、交通事故防止に向けた広報・啓発の実施				
	交通安全の普及啓発事業	対象者の年齢や生活スタイルに合わせた啓発活動を通じて、区民の交通安全に対する意識を高め、事故のない安全なまちづくりを進めます。	●交通安全に対する意識向上に向けた交通安全教室の実施				
			●警察署や地域の交通関係団体等と連携した啓発活動の実施				
	ペットの飼い主等に対する防災啓発事業	ペットの飼い主に対して、日頃からの準備や備えの必要性を啓発するとともに、ペットとの同行避難等の具体的な対応策を周知していきます。	●ペットの飼い主を対象とした防災の備え等に関する講習会の開催				
			●来庁者へ冊子やリーフレットの配布				
			●啓発品の展示				
			●区総合防災訓練等における啓発活動の実施				
	土のうステーション運営事業	大雨による道路冠水や床下浸水が発生するおそれが高い地域において、区民が土のうを迅速に入手することができる体制を整備します。	●土のうステーションの運営による区民が土のうを容易に入手できる体制の整備				

区名	取組の柱	事業名	概要	現状	事業内容・目標				
				令和3（2021）年度	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度	令和7（2025）年度	
高津区									
区役所サービス向上事業									
		高津区役所サービス向上事業	市民満足度の一層の向上をめざし、市民目線に立った区役所サービスが提供できるよう、質の向上に取り組めます。	●区役所職員を対象とした接遇研修の実施 ●区役所及び関連施設の利便性向上に向けた取組の推進 ●来庁者の意見を聞くためのアンケートボックスの運用					
地域課題対応その他事業									
		高津区市民提案型協働事業	地域課題の解決に資する事業を市民団体等から募集、選定し、区と協働で実施します。	●選定事業の実施、実施団体への支援 ●翌年度実施事業の公募・選定					
		高津区地域課題対応事業管理運営事業	高津区地域課題対応事業の効率的・効果的な推進を支えるため、必要となる事務・管理運営を行います。	●高津区地域課題対応事業を支える事務等の実施					
		高津区区民生活に関わるニーズ調査事業	区民のニーズに対応した効率的・効果的な事業を執行するため、区民アンケート調査を実施します。	●アンケート調査に向けた検討・実施					
		高津区区制50周年記念事業	令和4（2022）年度を迎える区制50周年を契機として、地域の多様な主体と連携しながら、区民のまちへの愛着や区民であることへの誇りを喚起していくための取組を進めます。	●区民との協働により制作した動画等を活用した区のプロモーション ●地域の多様な主体の連携による、まちの一体感を創出するイベントの実施					
区の新たな課題即応事業									
		区の新たな課題即応事業	新たに生じた課題に、適切かつ迅速に対応し、解決に向けた取組を推進します。	●新たに発生する課題に対応する事業の実施					



高津区における特徴あるまちづくりの取組

高津区で展開されている市民生活を支える事業のうち、区計画に記載されている事業（地域課題対応事業）以外の事業に関連した、区の特徴的な取組を紹介します。

●市民の環境配慮型ライフスタイルへの行動変容の実現に向けた「脱炭素アクションみぞのくち」の取組の推進

本市では、令和 32（2050）年の脱炭素社会の実現に向けて気候変動問題が差し迫った課題であることを市民・事業者と認識を共有し、地球温暖化対策の取組を加速化させ、具体的な取組を実践するために、脱炭素戦略「かわさきカーボンゼロチャレンジ 2050」を令和 2（2020）年 11 月に策定しました。

戦略に基づく脱炭素化都市の身近な取組の具体像を示すショーケースとなるよう、高津区の溝口周辺地域をモデル地区とした「脱炭素アクションみぞのくち」を推進しています。同地区において脱炭素化に資する身近な取組や先進的な取組を集中的に実施し、取組の効果や利便性を実感してもらうことで、市民一人ひとりの環境配慮型のライフスタイルへの行動変容を促す取組を推進しています。

第 3 期実施計画期間中においても、脱炭素社会の実現に向け、市民・事業者と協働し、市民の行動変容につながる取組を推進していきます。

【政策体系別計画 P 306：施策 3-1-1 地球温暖化対策事業】

【高津区役所における関連した取組】

- 市の率先行動として、令和 3（2021）年度から高津区役所ほか区内の 4 公共施設に再生可能エネルギー 100%電力を導入しています。

また、区役所内に給水スポットを導入（令和 5（2023）年 3 月頃までの実証事業）するとともに、公用車に燃料電池自動車を導入（令和 4（2022）年度予定）するなどの取組を推進しています。



- 市民一人ひとりが実施できる脱炭素アクションの創出・拡大のため、「脱炭素アクション推進会議」委員などの多様な主体が連携して、アイデアを出し合い、意見交換を進めながら、プロジェクト化に向けた取組を推進しています。
- 「脱炭素アクションみぞのくち」におけるさまざまな取組により、各主体が具体的に話し合い、地域資源を持ち寄り、行動する経験を通じて、多様な主体の協働・連携により区の課題解決をめざす「共創プラットフォーム」の構築につなげていきます。また、こうした地域資源・人材のマッチングの取組を積み重ねることで、高津区における「ソーシャルデザインセンター」の創出など、「希望のシナリオ」の実現に向けた市民創発による持続可能な暮らしやすい地域づくりを進めていきます。





“それいいね”が広がるまちづくりに向けて

高津区で展開されている事業のうち、地域課題の解決に向けて、市民や団体等と協働・連携して行っている特徴的な取組を紹介します。

●地域の連携・交流で賑わいのあるまちへ

高津区では、賑わいのあるまちづくりのために、地域で活動する団体や企業などの多様な主体が連携してさまざまな取組を進めています。地域資源を活かしながら、人と人との交流によって連携や交流の輪を広げていきます。

高津区子ども・子育てフェスタ ～楽しく過ごしながら子育てを知る～

- 折り紙や新聞紙の工作、パネルシアターや大型絵本の読み聞かせ、スポーツ体験など、区内の子育て支援機関・活動団体と協働して「つくる、見る・聞く、遊ぶ」とさまざまな分野で楽しい催し物を開催しています。
- 子育て中の区民が、子どもと一緒に楽しく過ごしながら子育てを学ぶことで子どもを育てる力の向上を図るとともに、区内の子育て支援機関・活動団体の情報を得ることで日常的な子育て支援にもつなげていきます。



楽しい催し物で子育てを応援します

ダンス！ダンス！たかつ ～ジャンルを超えた“ダンス”で区民がひとつに～

- 「ダンス！ダンス！たかつ（通称：D!D!T）」は、「キミが踊れば、みんながマチが躍りだす。」を合言葉に、ジャンル、世代、言語、障害の有無など、すべての違いを超えて、区内で活動するダンサーが集うオールジャンルのダンスの祭典として令和の時代とともに始まりました。
- 武蔵溝ノ口駅の南北自由通路に集う若者ダンサー、区内に数多くあるダンス教室の存在、区内に位置する音楽大学のダンスコースなど、区内に点在する「ダンス」を一つの地域資源と捉え、今後のまちづくりの一つの核として、これらの資源を活用した取組を進めています。



ダンス！ダンス！たかつ 2020 フィナーレ。
すべての違いを乗り越えて
盛り上がりました！

たかつ自然の賑わいづくり ～学校、企業等と連携した森づくりの挑戦～

- 緑ヶ丘霊園内の森の一部は、常緑樹により、林床が暗く、下草が少なくなり、保水力が低下している状況であったことから、平成 26（2014）年から、この森をモデル地区として、専門家立会いのもと、健全な森の再生や、ホタルやトンボが舞う森づくりをめざしています。
- 現在は、区内小学校の児童とともに、間伐作業や外来植物の防除を進めているほか、区内ものづくり企業との連携・協力により、森で発見した希少なラン科植物「エビネ」の保全等に取り組んでいます。今後も、学校・企業など、地域と連携して森づくりを進めていきます。



ノコギリで木を切る作業などを通じて、
楽しみながら、環境について学んでいます

★市民の想い、メッセージ

- 年齢問わず、誰もが参加できて、楽しくダンスを発表できる企画をありがとうございました。今後も盛り上げていただきたいです。（ダンス！ダンス！たかつ 2020 来場者アンケート）
- 楽しく木を切ったりすることで、森を良くすることに自分も役立つことができ、うれしく思いました。またこの森に来たいです。（令和 3（2021）年度水と緑の探検隊 参加児童アンケート）



高津区マップ

高津区

凡例	
施設整備等	●
道路整備	■
その他	●

⑥ 溝ノ口線

②⑩ 宇奈根排水樋管周辺地域の浸水対策

①⑦ 緑ヶ丘霊園の整備

①⑨ 一級河川平瀬川の多摩川合流部対策

②⑪ 二子排水樋管周辺地域の浸水対策

④④ ギャラまなびの森保育園高津

②② 諏訪排水樋管周辺地域の浸水対策

①③ 保育・子育て総合支援センターの整備

①⑧ 一級河川平瀬川の護岸改修

⑤⑤ 国道 409 号【北見方工区】

③③ 和ごころ溝口保育園

①① 中部児童相談所の改修

①④ 坂戸小学校の校舎増築

①② 中部児童相談所一時保護所の建替え

①⑥ 橋樹官街遺跡群の整備（第 1 期）

⑦⑦ 野川柿生線【久本工区】

⑩⑩ 橘処理センターの建替え

②② 障害福祉サービス事業所（子母口）

①⑤ 新作小学校の校舎増築

⑧⑧ 宮内新横浜線【子母口工区】

①① 特別養護老人ホーム蟹ヶ谷

⑨⑨ 丸子中山茅ヶ崎線【野川（高津）工区】

区のマップとの対応表

福祉施設

名称	開所予定	定員	MAP 番号
特別養護老人ホーム蟹ヶ谷	R4(2022)年度	150 人 短期入所 10 人	①
障害福祉サービス事業所（子母口）	R5(2023)年度	生活介護 40 人 短期入所 12 人 共同生活 援助 10 人 日中一時 支援 10 人	②
和ごころ溝口保育園	R4(2022)年度	60 人	③
ヴィラまなびの森保育園高津	R4(2022)年度	60 人	④

道路・公園

名称	事業概要	事業予定	MAP 番号
国道 409 号【北見方工区】	道路拡幅	事業推進	⑤
溝ノ口線	道路拡幅	事業推進	⑥
野川柿生線【久本工区】	道路拡幅	事業推進	⑦
宮内新横浜線【子母口工区】	道路新設	R4(2022) 年度完成	⑧
丸子中山茅ヶ崎線 【野川（高津）工区】	道路拡幅	事業推進	⑨

その他

名称	事業概要	事業予定	MAP 番号
橋処理センターの建替え	廃棄物処理施設の建替工事	R5(2023) 年度稼働	⑩
中部児童相談所の改修	施設狭あい解消のための整備	R5(2023) 年度供用開始	⑪
中部児童相談所 一時保護所の建替え	一時保護児童の生活環境改善 に向けた整備	R7(2025) 年度供用開始	⑫
保育・子育て総合支援 センターの整備	保育・子育て支援拠点の整備	事業推進	⑬
坂戸小学校の校舎増築	校舎の増築工事	R5(2023) 年度完成	⑭
新作小学校の校舎増築	校舎の増築工事	R5(2023) 年度完成	⑮
橋樹官衙遺跡群の整備 （第 1 期）	国史跡橋樹官衙遺跡群の保存 と史跡整備	R5(2023) 年度完成	⑯
緑ヶ丘霊園の整備	小区画の一般墓所の整備	事業推進	⑰
一級河川平瀬川の護岸改 修	施設機能向上のための護岸改 修	事業推進	⑱
一級河川平瀬川の多摩川 合流部対策	治水安全度向上のための堤防 整備	事業推進	⑲
宇奈根排水樋管周辺地域 の浸水対策	下水道施設の整備	事業推進	⑳
二子排水樋管周辺地域の 浸水対策	下水道施設の整備	事業推進	㉑
諏訪排水樋管周辺地域の 浸水対策	下水道施設の整備	事業推進	㉒

高津区

地域の課題解決に向けた取組の一覧	事業名（○は本計画で「計画期間の主な取組」として掲載している事業）
地域資源を活用した魅力あるまちづくりの推進	
	○ たかつランドマーク保全活用事業
	○ 地域資源を活かしたまちづくり推進事業
	高津区プロモーション推進事業
	たかつ魅力ネットワーク事業
多様な主体との連携による地域コミュニティ活性化の推進	
	○ たかつ地域コミュニティ活動支援事業
	○ たかつ音楽・スポーツネットワーク事業
	たかつまちおこしネットワーク事業
	たかつ学習・文化ネットワーク事業
	高津区民祭開催経費
総合的な子ども・子育て支援の推進	
	○ 子育て支援事業
	○ 子育てネットワーク推進事業
	○ 子育て情報発信事業
	高津区待機児童対策推進事業
すこやか・支え合いのまちづくりの推進	
	○ 健康長寿のまちづくり推進事業
	○ 高津区地域包括支援ネットワーク推進事業
安全・安心で住みよいまちづくりの推進	
	○ 高津区防災まちづくり推進事業
	○ 「エコシティたかつ」推進事業
	高津区放置自転車対策事業
	高津安全・安心まちづくり支援事業
	交通安全の普及啓発事業
	ペットの飼い主等に対する防災啓発事業
	土のうステーション運営事業
区役所サービス向上事業	
	高津区役所サービス向上事業
地域課題対応その他事業	
	高津区市民提案型協働事業
	高津区地域課題対応事業管理運営事業
	高津区区民生活に関わるニーズ調査事業
	高津区制50周年記念事業
区の新たな課題即応事業	
	区の新たな課題即応事業

宮前区



■人口 234,305 人

■世帯数 103,737 世帯

■面積 18.60 km²

(令和 4 (2022) 年 3 月 1 日現在)

宮前区の花

「コスモス」



MIYAMAE

宮前区の木

「サクラ」

1 宮前区の概要

- 宮前区は、多摩丘陵の一角に位置し、区内には、平瀬川、矢上川、有馬川の 3 つの河川が流れています。これらの川に挟まれて、丘陵、坂、谷戸などで構成された起伏に富んだ地形が特徴です。
- 明治 22 (1889) 年の市制・町村制の施行に伴い、橘樹郡 (たちばなぐん) 宮前村 (みやさきむら) 及び向丘村 (むかおかむら) が誕生しました。両村は、昭和 13 (1938) 年に本市に編入され、昭和 47 (1972) 年に本市が政令指定都市に移行した後は高津区に属していましたが、昭和 57 (1982) 年に分区し、現在の宮前区となりました。
- 昭和 41 (1966) 年の溝の口から長津田間の田園都市線の開通、昭和 43 (1968) 年の東名高速道路・東名川崎インターチェンジの開通・開設などによる交通基盤の整備とともに、郊外住宅地としての開発が進みました。その結果、人口は、分区当時の約 15 万人から急速に増加し、令和 4 (2022) 年 3 月現在で約 23.4 万人となっています。
- 市内 7 区の中では生産緑地面積が最も広く、農産物直売所が区内各地に点在しているほか、公園緑地数も 2 番目に多いなど、身近に農や緑を感じることができます。また、旧石器時代の鷲ヶ峰遺跡や弥生時代・古墳時代の東高根遺跡、本市初の国史跡である橘樹官衙 (たちばなかんが) 遺跡群 (影向寺 (ようごうじ) 遺跡) などが存在し、歴史のある土地でもあります。

宮前区の主な地域資源・魅力など



初山の獅子舞



住宅地に残る農地 (宮前メロン)



菅生緑地



影向寺・影向寺遺跡 (橘樹官衙遺跡群)

2 まちづくりの方向性

「人が好き 緑が好き まちが好き」

- 宮前区は、起伏に富んだ多摩丘陵の一角に位置し、地域に根付いた歴史・文化、農のある風景や平瀬川の水辺、菅生緑地や身近な公園の豊かな緑などの多彩な地域資源に恵まれているとともに、多くの主体的に活動する区民に支えられてきたまちです。
- キャッチフレーズ「人が好き 緑が好き まちが好き」は、それぞれ「コミュニティ豊かな区民の和」、「豊かな自然」、「自然と区民の生活が調和する豊かな地域」を象徴しており、平成 5（1993）年に区制 10 周年を記念して区民により選ばれ、親しまれてきたものです。
- 今後も、区民が守り、大切に育んできた歴史・文化や農・自然などの多彩な地域資源を活かし、誰もが地域に愛着を持ち、生きがいを持って暮らせる、区民が主役のまちづくりを進めていきます。

3 これまでの主な取組状況

● 多彩な地域資源を活かしたまちづくりの推進

歴史ガイドや農産物直売所 & ガイドマップの配布、ウォーキングイベントや「響け！みやまえ太鼓ミーティング」など、多彩な歴史・文化、農や自然などの地域資源の魅力の発信や地域資源を活かした参加型イベントの開催により、地域への愛着や活動への意識の醸成を図り、区民の主体的な活動によるまちづくりを進めています。

● 地域コミュニティ活性化に向けた地域活動の担い手・ネットワーク・場づくりの推進

身近な地域課題の解決に向けて、区民自らが主体的に取り組めるよう、子育て世代と地域活動団体等の接点となる多世代交流の場の創出や多様な主体の連携促進に取り組むことなどにより、地域活動に関わるきっかけづくりや人材育成、市民活動団体間のネットワーク形成等を促進するとともに、市民活動に必要な場の提供や環境整備を進めています。

● 心がつながり、互いに支え合う地域の輪づくりの推進

高齢者に限らず、障害者や子ども、子育て中の親などを加え、現時点で他者からのケアを必要としない方々を含めたすべての区民が安心して暮らし続けることができるよう、地域のつながり・支え合いの大切さへの理解と共感を広げる取組やネットワーク会議等を通じた区民・事業者・行政等の連携強化の取組等により、地域包括ケアシステムの構築に向けた取組を推進しています。

● 地域における、切れ目のない子ども・子育て支援の推進

子ども・子育てネットワーク会議の開催や、「冒険遊び場」の活動支援を通じ、地域の子育て活動に携わる区民と協働し、切れ目のない子ども・子育て支援を進めるとともに、情報誌やホームページ、SNS 等の各種情報メディアを効果的に活用することにより、さまざまな情報を発信・提供し、地域で安心して子育てができる環境づくりに取り組んでいます。

● 区民との協働による安全・安心で、快適なまちづくりの推進

さまざまな世代が参加する防災フェア等の普及啓発事業から地域の自主防災組織訓練や避難所開設訓練へとつながるしくみづくりを構築するとともに、区内の地域人材を活用し、安全で安心して暮らせるまちづくりを推進しています。また、学校連携により防犯・防災教育を通じて啓発活動を推進し、さらに、より多くの区民がスポーツに親しみ、健康や体力の維持増進が図れるよう、スポーツに親しめる環境づくりに取り組んでいます。

4 現状と課題

●区民の手で守り、育ててきた地域の魅力を次の世代へと引き継ぎます。

- 宮前区は、本市初の国史跡に指定された橋樹官衙遺跡群（影向寺遺跡）や地域に根ざした伝統芸能などの歴史・文化、農のある風景や平瀬川流域の水辺、菅生緑地などの緑豊かな自然等、魅力ある地域資源に恵まれており、豊かな自然環境を活かした区民主体のまちづくりの取組が盛んで、区内外で高い評価を得ています。
- 今後も、魅力ある地域であり続けられるよう、より多くの区民に地域の魅力と大切さを知ってもらい、次の世代へと引き継いでいくことが求められています。



平瀬川流域の水辺

●昼夜間人口比率が 73.4%と市内で最も低くなっています。

- 昼夜間人口比率が 73.4%（平成 27（2015）年国勢調査）と市内で最も低くなっており、区外を日常の生活圏としている区民が多数いることから、地域の魅力を知ること、地域への愛着や誇りを育むことが必要となっています。
- 地域包括ケアシステムの構築や地域防災力の向上など、地域の課題解決にあたっては、地域の一員としての自覚を高めるとともに、地域での活動のきっかけづくりや、人と人をつなげる地域コミュニティづくりが一層求められています。

昼夜間人口比率

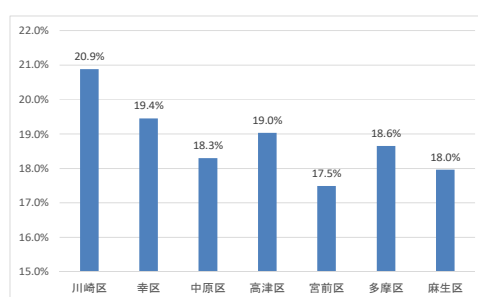


資料：平成 27（2015）年国勢調査

●急速に高齢化が進む中で、「元気な高齢者が多いまち」という長所を維持する取組が求められています。

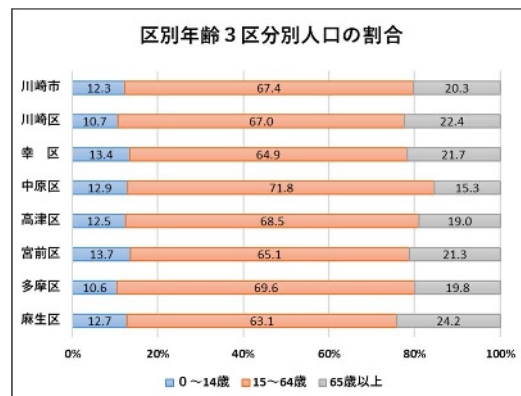
- 宮前区は、男性・女性の平均寿命が共に全国 10 位（男性 82.4 歳。女性 88.4 歳。平成 27（2015）年市区町村別生命表（厚生労働省））で、要介護認定率が 17.5%（令和 2（2020）年 3 月末現在）と市内で最も低いなど、「元気な高齢者が多いまち」です。この特長を維持していくためには、高齢者に加え、若年層に対しても健康づくりの大切さを伝えていくとともに、元気な高齢者が地域で活躍できる場づくりやきっかけづくりが必要です。
- 一方で、今後は急速に高齢化が進んでいくことが見込まれ、また、ひとり暮らしで見守りが必要な高齢者など、支援が必要な区民も増えています。それぞれの地域で区民が主体的に活動し、互いに支え合えるしくみづくりが求められています。

区別の要介護認定率

資料：健康福祉局資料
（令和 2（2020）年 3 月末現在）

●安心して子育てできる環境の整備が求められています。

- 区内の0～14歳の人口の割合は、13.7%（令和2（2020）年国勢調査）と7区の中で最も高く、「夫婦と子」のみからなる世帯の比率は、32.5%（令和2（2020）年国勢調査）と、これも7区の中で最も高く、区内には多くの核家族が暮らしています。
- 転入等により慣れない土地で育児をする保護者を含め、すべての子育て中の家庭が安心して子育てできるよう、地域全体で子育てを支える環境をさまざまな主体が連携して整備し、子ども・若者や保護者を支えることが必要です。

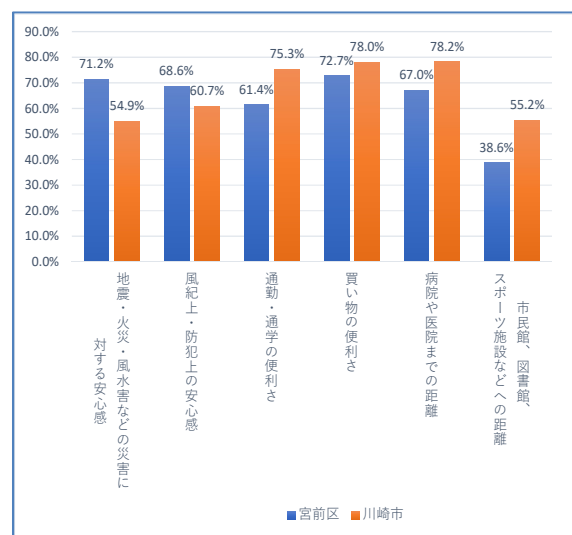


資料：令和2（2020）年国勢調査

●安全・安心で、快適なまちにしたいという区民の意識が高まっています。

- 令和2（2020）年度かわさき市民アンケートでは、「地震・火災・風水害などの災害に対する安心感」や「風紀上・防犯上の安心感」など、安全性への満足度は市全体より高くなっているものの、「市政の仕事で今後特に力をいれてほしいこと」の上位に「防犯対策」が挙げられ、より一層、安全・安心なまちにしたいという区民の意識が伺えます。
- 一方で、「市民館、図書館、スポーツ施設などへの距離」や「通勤・通学の便利さ」、「病院や医院までの距離」など、利便性等への満足度が市全体の平均を下回っています。そのため、鷺沼駅周辺再編整備の機会を捉えた宮前区全体の将来を見据えた取組との連携や、坂の多い地域の交通課題への対応をはじめとする生活環境向上、それぞれの地域で身近にスポーツや文化に親しめる環境づくりなど、区民と協働しながら、より快適に暮らせるまちづくりを進める必要があります。

生活環境満足度



資料：令和2（2020）年度かわさき市民アンケート

5 計画期間の主な取組

多彩な地域資源を活かしたまちづくりの推進

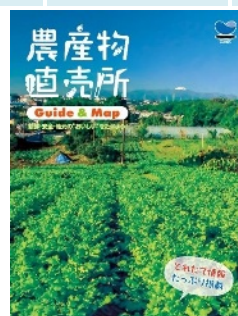
主な取組の方向性

- 文化・伝統の保存・継承に向けた次世代の人材の発掘と育成の推進
- 歴史・農などの地域資源を活用した魅力発信・参加型イベントの開催による、郷土愛の醸成と多様な人材の参画による地域づくりの推進
- スポーツ施設等を活用した、さまざまな世代がスポーツや健康づくりに親しめる環境づくりの推進

事業名	現状	事業内容・目標				
	令和3（2021） 年度	令和4（2022） 年度	令和5（2023） 年度	令和6（2024） 年度	令和7（2025） 年度	
みやまえ太鼓ミーティング開催事業	●文化・伝統の保存・継承等に向けた取組の推進 ○和太鼓演奏や民俗芸能の発表などによる「響け！みやまえ太鼓ミーティング」の開催 R2・3：中止（R1 和太鼓12団体、民俗芸能1団体参加） ○区内の和太鼓団体を中心とした実行委員会による企画検討、参加団体等との調整、事業広報 ・会議等の開催、ポスター・チラシ作成	参加団体数：和太鼓12団体、民俗芸能1団体	参加団体数：和太鼓12団体、民俗芸能1団体	参加団体数：和太鼓12団体、民俗芸能1団体	参加団体数：和太鼓12団体、民俗芸能1団体	
	和太鼓団体による演奏のほか、地域に伝わる民俗芸能の紹介を取り入れたイベントを行い、文化・伝統の再認識と、保存・継承に向けた次世代の人材の発掘と育成につなげます。					
地域の魅力発信事業	●「歴史的遺産」を活用した魅力発信 ○市民活動団体との協働による宮前歴史ガイドの発行 ・配布の実施 ○市民活動団体との協働による歴史ガイドまち歩きマップの発行 ・2コース改訂発行部数：各6,000部 ○市民活動団体との協働による歴史的資源を紹介するまち歩きイベントの開催 ・歴史ガイドでまち歩き（春1回、秋1回開催）		・改訂に向けた調査、配布の実施	・改訂、配布の実施	・配布の実施	
	区内の「歴史的遺産」、「農」といった地域資源を活用したマップの配布による情報発信等により、郷土愛の醸成と多様な人材の参画による地域づくりを推進します。		・改訂に向けた全コース調査及び配布の実施		・2コース改訂、発行及び配布の実施	
	●市民活動団体との協働による「農」を活用した魅力発信 ○市民活動団体との協働による農産物直売所ガイド＆マップの発行 ・配布の実施 ○宮前区の農の魅力を伝えるイベントの開催 ・農家巡りウォーキングの実施（春1回、秋1回開催）		・改訂に向けた調査、配布の実施	・改訂、配布の実施	・配布の実施	
		継続実施				



響け！みやまえ太鼓ミーティング



農産物直売所ガイド＆マップ

事業名	現状	事業内容・目標				
	令和3（2021）	令和4（2022）	令和5（2023）	令和6（2024）	令和7（2025）	
	年度	年度	年度	年度	年度	
宮前区スポーツ推進事業	健康を維持するために、区内スポーツ施設等を活用し、さまざまな世代がスポーツ・パラスポーツ等を気軽に楽しむ環境づくりをします。	●フロンタウンさぎぬまとの連携事業の実施				
		○ポールウォーキング&ストレッチ教室、スポーツ体験会等の開催				
		教室等開催回数：45回	教室等開催回数：40回以上	教室等開催回数：40回以上	教室等開催回数：40回以上	教室等開催回数：40回以上
		●スポーツふれあい事業の実施				
		○ふれあいスポーツ事業の実施				
		開催回数：1回	開催回数：1回	開催回数：1回	開催回数：1回	開催回数：1回



ポールウォーキング

地域コミュニティ活性化に向けた地域活動の担い手・ネットワーク・場づくりの推進



主な取組の方向性

- 町内会・自治会をはじめとする地域活動の活性化に向けた取組の推進
- 緑化活動団体の主体的な花壇管理・整備の支援による、花と緑のあふれる住みよいまちづくり等の区民主体の取組の推進
- さまざまな世代や多様な主体が参画するイベントの開催による市民の交流促進に向けた取組の推進

事業名	現状	事業内容・目標				
	令和3（2021） 年度	令和4（2022） 年度	令和5（2023） 年度	令和6（2024） 年度	令和7（2025） 年度	
みやまご近助さん事業	子育て世代に対して、町内会・自治会をはじめとした地域活動への関心や参加を促すとともに、地区カルテの情報を区民と共有することで、地域のこれからについて考えるきっかけとします。	●子育て世代の地域活動への関心や参加の促進、多様な主体の連携促進の取組				
		○宮前区ご近所情報サイト「みやまご近助さん」の運営				
		・サイトの運営	継続実施			
		○「ご近助コンシェルジュ」の活動を通じた子育て世代の地域活動への関心や参加の促進、多様な主体の連携促進の取組				
			・多様な主体の連携促進の実証を踏まえた「ご近助コンシェルジュ」の活動実施			

事業名	現状	事業内容・目標			
	令和3（2021） 年度	令和4（2022） 年度	令和5（2023） 年度	令和6（2024） 年度	令和7（2025） 年度
花と緑のあふれる住みよいまちづくり事業	●公共用地での花壇づくりを契機とした地域コミュニティの形成支援 ○公園等を活用した花壇づくりのための緑化活動団体に対する花苗の提供 提供回数：1回（36団体）	提供回数：1回	提供回数：1回	提供回数：1回	提供回数：1回
	●東名川崎インターチェンジ前花壇づくりの実施による市・区のイメージアップ ○緑化活動団体、事業者との協働による花壇づくり 活動回数：2回	活動回数：2回	活動回数：2回	活動回数：2回	活動回数：2回
多様な主体が参画する子どもあそびランド事業	●工作や昔遊びなどで楽しめる夏休み子どもあそびランドの開催 開催回数：1回	開催回数：1回	開催回数：1回	開催回数：1回	開催回数：1回
	●あそびの達人の育成 養成講座数：0講座（H30：1講座）	講座数：1講座	講座数：1講座	講座数：1講座	講座数：1講座



東名川崎インターチェンジ前花壇づくり



夏休み子どもあそびランド

心がつながり、互いに支え合う地域の輪づくりの推進



主な取組の方向性

- 地域のつながり・支え合いの大切さへの理解と共感を広げる取組や区民・事業者・行政等の連携強化に向けた取組の推進
- 障害の有無にかかわらず、すべての区民が安心して暮らし続けることができる地域づくりに向けた、交流と相互理解を深める取組の推進
- さまざまな媒体を活用した健康づくりに関連した情報やその大切さを伝えていく取組の推進

事業名	現状	事業内容・目標				
	令和3（2021） 年度	令和4（2022） 年度	令和5（2023） 年度	令和6（2024） 年度	令和7（2025） 年度	
地域包括ケアシステム推進事業	子どもから高齢者までがゆるやかにつながり、すべての区民が安心して暮らせるよう、区民等への互助の意識づくりを行うとともに、区民・事業者・行政等の連携強化を図ります。	● 区民等の互助の取組支援と関係団体の連携強化に向けた取組の推進				
		○ 地域課題の解決に向けた地域活動団体への講師派遣を通じた住民相互の支え合いの推進				
		講師派遣回数：8回 （R1：16回）	・地域課題の解決に向けた地域活動団体の支援の実施			
		○ 多様な主体と連携した地域包括ケアシステム推進に資する取組の実施	・高齢者等に関する展示の実施	・地域包括ケアシステム推進に資する効果的な取組の推進		
しあわせを呼ぶコンサート開催事業	障害者施設の利用者が参加するコンサートを開催し、交流と相互理解を深め、心のバリアフリーや障害者の自立支援・社会参画の拡大をめざします。	● 障害者施設利用者が出演する「しあわせを呼ぶコンサート」の開催				
		○ コンサートでのベートーヴェンの「第九」などの発表				
		開催回数：0回 （R1：1回）	開催回数：1回	開催回数：1回	開催回数：1回	開催回数：1回
		● 障害者施設における音楽活動支援	○ 音楽家の巡回による障害者施設利用者への合唱指導			
健康づくり支援事業	区民の健康づくりの実践を支援するために、健康に関するさまざまな情報や、地域の活動の場についての情報を発信するとともに、地域主体による健康づくりの取組を支援します。	● 健康に関する情報や地域の活動の場に関する情報の発信				
		○ 公園体操や認知症カフェ等のマップの配布				
		・マップの改訂及び配布の実施	継続実施			
		● 健康づくりによる地域包括ケアシステム推進に資する取組の実施	○ 宮前区オリジナル「だいすきメロコス体操」などによる健康づくりの推進			
		・宮前区オリジナル「だいすきメロコス体操」の制作	・区制40周年における実施事業と連携した取組の実施	・地域主体による取組への支援の実施		



地域包括ケアシステム推進講演会（R2）



宮前区公園体操マップ

地域における、切れ目のない子ども・子育て支援の推進



主な取組の方向性

- 誰もが安心して子育てできる地域づくりに向けた、子育てに関する情報の効果的な発信
- 地域全体で子ども・子育てを支える環境づくりに向けた、関係機関や団体等との連携強化や、子育て世代と地域のあらゆる主体との交流を促進する取組の支援の実施
- 地域に関心を持ち、子どものすこやかな成長を促すための、さまざまな世代との交流や地域と連携した取組の推進

事業名	現状	事業内容・目標				
	令和3（2021） 年度	令和4（2022） 年度	令和5（2023） 年度	令和6（2024） 年度	令和7（2025） 年度	
子育て情報発信事業	●子育て情報の普及に向けた広報 ○子育てガイド「とことこ」の配布 発行部数：7,000部 ○ホームページやSNS等を活用した子育て情報の効果的な発信 ・さまざまな媒体を活用した情報発信	・市民等で構成する編集委員による全面改訂及び配布 継続実施	・改訂及び配布			
子ども子育て支援事業	子ども・子育てに関わる地域の関係者の連携により、子どもとその保護者の支援や、子どもたちが安全・安心に暮らせるまちの実現を図ります。	●区内子ども・子育て関連団体間のネットワークの強化 子ども・子育てネットワーク会議の開催：2回 ●子育て世代と地域とのつながり強化へ向けた支援 ○乳幼児を持つ親子と子育てグループやサロン・広場等の交流支援 交流会の開催回数：0回（R1：2回） ●子ども安全・安心協議会の開催 開催回数：2回	子ども・子育てネットワーク会議の開催：2回 親子と子育て支援グループの交流支援の実施 開催回数：2回	子ども・子育てネットワーク会議の開催：2回 開催回数：2回	子ども・子育てネットワーク会議の開催：2回 開催回数：2回	



子育てグループ交流会（R1）



みやまえ子育てガイド「とことこ」

事業名	現状	事業内容・目標				
	令和 3（2021） 年度	令和 4（2022） 年度	令和 5（2023） 年度	令和 6（2024） 年度	令和 7（2025） 年度	
外遊び活動支援事業	親子で自然体験ができる機会の創出や地域住民を主体とした「冒険遊び場」活動を契機として、子どもの自然を大切にする心を育むとともに、子どもたちのすこやかな成長と地域コミュニティの活性化をめざします。	●地域主体での子どもの外遊び「冒険遊び場」等の開催支援				
		○活動団体、担い手の拡充に向けた支援の実施				
		冒険遊び場ネットワーク会議開催回数：12回	冒険遊び場ネットワーク会議開催回数：12回	冒険遊び場ネットワーク会議開催回数：12回	冒険遊び場ネットワーク会議開催回数：12回	冒険遊び場ネットワーク会議開催回数：12回
		○出張冒険遊び場等、子どもが自然や地域と関わるイベントの開催 開催回数：0回（R1：3回）	・効果的なイベントの検討・開催			
		○シンポジウムの開催、リーフレットの配布等による外遊び等に関する広報・啓発の推進				
	シンポジウム開催回数：1回 リーフレット発行部数：4,000部	シンポジウムの開催回数：1回 ・リーフレットの改訂及び配布	シンポジウムの開催回数：1回 ・リーフレットの配布	シンポジウムの開催回数：1回	シンポジウムの開催回数：1回	



「冒険遊び場」活動風景



みやまえく冒険遊び場リーフレット

区民との協働による安全・安心で、快適なまちづくりの推進



主な取組の方向性

- さまざまな世代が参加する防災フェア等の普及啓発事業から地域の自主防災組織や避難所開設訓練へとつなげるしくみづくりの構築と多世代にわたる地域の人材育成
- 地域の防犯活動の支援と安全・安心に関する啓発による、安全で安心して暮らせるまちづくりの推進

事業名	現状	事業内容・目標				
	令和3（2021） 年度	令和4（2022） 年度	令和5（2023） 年度	令和6（2024） 年度	令和7（2025） 年度	
防災意識普及啓発事業	防災フェア、防災推進員養成研修等を行い、区民の防災意識向上と地域人材の育成を図ります。	● 防災意識の醸成に向けた普及・啓発の実施 ○「みやまご近助ピクニック」と連携した防災フェアの開催 イベントの開催：0回 (H30：1回)			イベントの開催：1回	イベントの開催：1回
		● 地域における防災に関する人材の育成 ○防災推進員養成研修の実施 研修の開催：1回			研修の開催：1回	研修の開催：1回
		○防災推進員フォロー研修の継続実施 研修の開催：2回			研修の開催：2回	研修の開催：2回
安全・安心まちづくり推進事業	地域の防犯パトロールやあいさつ運動の推進などにより、安全で安心して暮らせるまちをめざします。	● 地域防犯対策の強化 ○地域防犯団体のパトロール活動への支援 ・用品貸与及び地域主催の防犯講習への支援（随時）				
		○地域防犯団体の落書き消し活動への支援 ・地域と連携した落書き消しの実施、用品貸与（随時）				
		● 区内中学校・高校におけるスケアードストレート方式の交通安全教室の実施 開催回数：1回 (R1：3回)			開催回数：3回	開催回数：3回



交通安全教室（スケアードストレート方式）



防災フェア 2019

区における地域の課題解決に向けたその他の取組

区名 取組の柱	事業名	概要	事業内容・目標				
			令和3（2021） 年度	令和4（2022） 年度	令和5（2023） 年度	令和6（2024） 年度	令和7（2025） 年度
宮前区							
多彩な地域資源を活かしたまちづくりの推進							
	宮前区市民提案型総合情報発信事業	区内のさまざまな魅力・情報の発信に向けて、市民活動団体等からの事業提案を募集し、協働による取組を推進します。	●区内のさまざまな魅力・情報の発信に向けた市民提案型事業の実施				
	地域情報発信事業	ガイドマップや地域で行われている伝統行事やイベントを掲載した情報誌、地域の魅力を盛り込んだ冊子の作成等により、地域への関心を高め、コミュニティの活性化を図ります。	●各種刊行物の作成・配布 ●宮前区PRキャラクターを活用した区の魅力発信				
	みやまえカルタ活用事業	地域の魅力を発信する「みやまえカルタ」を活用し、世代間・地域間等の交流促進を図り、地域コミュニティの活性化につなげます。	●「みやまえカルタ」の販売・貸出				
	宮前区ふるさと意識高揚アーカイブ事業	宮前区の歴史や昔の景観を世代間で共有することにより、区民のふるさと意識の向上を図ります。	●写真等資料の収集・展示				
地域コミュニティ活性化に向けた地域活動の担い手・ネットワーク・場づくりの推進等							
	地域活動の促進に向けた人材育成及び推進体制の整備事業	「宮前区地域人材育成に係る基本指針」に基づき、講座などを活用した地域人材の育成を進めます。	●「宮前区地域人材育成に係る基本指針」に基づく取組の推進				
	まちづくり推進事業	区内の市民活動団体への支援や団体間の交流・連携の促進、イベントの実施等を通じて、地域の活性化を図ることにより、区民主体のまちづくりを推進します。	●資金提供による市民活動団体に対するスタートアップ・自立促進支援 ●市民活動団体の活性化に向けた市民活動団体の交流の場の創出 ●区内の魅力ある場所や景観、まちづくり活動の様子などを紹介する「フォトコンテスト」の開催				
	まちづくり支援事業	区民と協働のまちづくりを効率的・効果的に推進するために、コンサルタントの意見や地域にとらわれない外部の立場からの提案、助言及び情報等を活用し区のまちづくりを支援します。	●まちづくりに係る社会・環境変化等に応じた適切なコンサルティングの実施				
	みやまえスポーツふえすていば開催事業	各種スポーツ大会を企画し実施することで、さまざまな世代がスポーツに親しむ機会を提供し、区民の健康増進と地域コミュニティの活性化を図ります。	●各種スポーツ大会の開催 ●区民が自主的に開催する大会への支援				
	市民活動支援拠点のネットワーク事業	市民活動に必要な活動場所の確保や機能整備等を行い、活動団体の運営支援や情報発信を行うことで、地域コミュニティの醸成につなげます。	●市民活動の活性化に向けた活動の場等の提供、紹介				
	みんなの道路公園事業	地域コミュニティの核としての公園の利活用を進めるため、区民との協働による公園の樹木への名札の取付や公園の清掃活動を通して公園愛護活動団体の設立支援、活性化を図ります。また、区のシンボルマークを掲載した園名板の更新によるイメージ向上を図ります。	●区民との協働による樹名板の設置 ●区民参加型による公園等の清掃活動の実施 ●園名板の作製・設置				
	町内会・自治会加入促進事業	地域コミュニティの形成に重要な役割を担っている町内会・自治会の広報活動・加入促進を支援します。	●転入者への町内会・自治会エリアマップの作成・配布 ●子育て世代向け町内会・自治会加入促進リーフレットの作成・配布				
	区民祭開催経費	区民の手作りによる宮前区民祭を開催することにより、世代間交流や地域コミュニティの活性化を図ります。	●宮前区民祭実行委員会による区民祭の開催				

区名 取組の柱	事業名	概要	現状	事業内容・目標				
			令和3（2021） 年度	令和4（2022） 年度	令和5（2023） 年度	令和6（2024） 年度	令和7（2025） 年度	
	地域における、切れ目のない子ども・子育て支援の推進							
	宮前区子育て支援事業	子育て世代の育児の孤立化の防止や育児不安についての軽減に向け、より効果的な地域支援につなげていけるよう、子育てに関わる施設等に関する情報発信に取り組みます。	●子育てに関わる施設等に関する情報発信					
	子ども包括支援事業	「こどもサポート南野川」におけるさまざまな課題を持つ子どもたちの居場所づくりと生活・学習支援など、きめ細やかな子ども子育て支援を行います。	●不登校などの課題を持つ子どもたちへの支援の推進 ●子ども・子育てに関する相談・情報提供の推進					
	友好都市交流事業	交流都市である長野県佐久市との物産観光交流などを実施します。	●物産・観光交流事業の実施					
	区民との協働による安全・安心で、快適なまちづくりの推進							
	地域防災力向上事業	資器材の配置等による避難所の環境整備により、地域防災力の向上を図ります。	●資器材の配置等による避難所の環境整備					
	次世代まちづくり事業	宮前区における次世代につながる暮らしやすさの向上に資する地域主体の取組の支援を行います。	●区民の暮らしやすさの向上に資する地域主体の取組への支援					
	宮前区スポーツ環境整備事業	より多くの区民がスポーツに親しみ、健康や体力の維持増進を図れる環境づくりのため、西長沢公園多目的広場の整備や、鷺ヶ峰けやき公園多目的広場の維持管理を行います。	●スポーツ利用のための鷺ヶ峰けやき公園多目的広場の維持管理 ●スポーツ利用のための西長沢公園多目的広場の維持管理					
	区役所サービス向上事業							
	区役所庁舎エコ化事業	庁舎の省エネルギー化を推進し、身近な省エネの取組として区民への啓発を行うとともに、庁舎利用の快適性と来庁者へのサービスの向上を図ります。	●照明設備のLED化の実施					
	みやまえロビーコンサート開催事業	区役所2階ロビーほか区内行政施設においてコンサートを開催することにより、区役所への親近感、イメージアップ、区民サービスの向上を図ります。	●区役所2階ロビー等における「みやまえロビーコンサート」の開催					
	バリアフリー推進事業	区役所庁舎及びその周辺のバリアフリー化を推進し、区民が安全に利用できる環境を整えます。	●区役所市民広場のタイルの改修等					
	窓口サービス向上事業	来庁者が、区役所窓口を快適に利用していただくための環境整備を行います。	●毎年ワーキングチームを結成し、よりよい窓口サービスを提供するためのあり方等の検討 ●転入者への各種手続案内チラシの作成及び配布 ●待合ロビー内キッズコーナーへの絵本の補充					
	区役所サービス向上事業	区役所庁舎内において、快適な利用環境の実現と、サービスの向上を図ります。	●快適な庁舎利用環境の実現、サービス向上の推進					
	地域課題対応その他事業							
宮前区制40周年事業	令和4（2022）年度に区制40周年を迎えることから、記念事業を実施します。	●記念式典及び関連事業の実施						
地域課題事業一般経費	各地域課題対応事業の実施に必要な事務経費を適切に管理・執行します。	●地域課題事業一般経費の管理・執行						
区の新たな課題即応事業								
区の新たな課題即応事業	新たに生じた課題に、適切かつ迅速に対応し、解決に向けた取組を推進します。	●新たに発生する課題に対する、適切かつ迅速な対応						



宮前区における特徴あるまちづくりの取組

宮前区で展開されている市民生活を支える事業のうち、区計画に記載されている事業（地域課題対応事業）以外の事業に関連した、区の特徴的な取組を紹介します。

●宮前区のミライづくりプロジェクトの推進

鷺沼・宮前平駅周辺地区において、再開発の機会を捉えて、多様な都市機能の集積や交通結節機能の強化に向けた取組を推進するとともに、地域の皆様の意見を伺いながら、向丘出張所の機能をはじめとして、区全体の公共機能のあり方について検討を進めています。今後も、区全体の活性化を促す地域生活拠点の形成に向け、地域の皆様とともによりよい宮前区のミライにつながる取組を進めます。

【政策体系別計画 P 300：施策 2-3-2 生涯学習施設の環境整備事業】

【政策体系別計画 P 402：施策 4-5-2 鷺沼駅周辺まちづくり推進事業】

【政策体系別計画 P 470、471：施策 5-1-3 区役所改革推進事業、区役所等庁舎等整備推進事業】

【宮前区役所における関連した取組】

- ミライづくりプロジェクトにおける区役所等施設の鷺沼駅周辺への移転・整備など関連する事業の進捗に合わせて、区民への丁寧な情報提供、周知を行っていきます。また、現在の区役所等施設・用地の活用に向けた市民参加による検討や、向丘出張所の一層の活用をめざした市民との協働・連携の取組など、区全体の将来を見据えた取組を進めています。

●多様な主体による協働・連携推進事業

本市では、平成 30（2018）年度に策定した「これからのコミュニティ施策の基本的考え方」に基づき、「市民創発」による持続可能な暮らしやすい地域社会の実現をめざすため取組を進めています。第 3 期実施計画においても、地域の取組を支援する区域レベルのプラットフォーム「ソーシャルデザインセンター」の創出や、これまでの区民会議に替わる新しい参加の場としての「地域デザイン会議」の取組を進めています。

【政策体系別計画 P 461：施策 5-1-1 多様な主体による協働・連携推進事業】

【政策体系別計画 P 470：施策 5-1-3 区役所改革推進事業】

【宮前区役所における関連した取組】

- 宮前区は多彩な地域資源に恵まれ、主体的に活動する多くの区民がいます。区内の資源や人を活かしながら、それらをつなぎ、さらに豊かにしていくためのしくみづくりを進めています。

●社会教育振興事業

市民館においては、市民の自主的・主体的な学びを支援していくため、講座やイベント等を実施しています。今後も、取組を推進するとともに、社会教育を担う団体等の育成・支援、ネットワークづくり等を通じ、学習と活動がつながる好循環を生み出し、学習や活動を通じた人づくり、つながりづくりを進めています。

【政策体系別計画 P 298：施策 2-3-2 社会教育振興事業】

【宮前区役所における関連した取組】

- みやまえ子育てフェスタは、乳幼児のいる保護者への情報発信や子育てに関わる地域団体との出会いと交流の場として、市民館で 20 年にわたって続けられているイベントです。その時々の子育ての当事者である多くの親が、毎年公募する企画委員会に参加しており、企画・運営の中心を担っています。





“それいいね”が広がるまちづくりに向けて

宮前区で展開されている事業のうち、地域課題の解決に向けて、市民や団体等と協働・連携して行っている特徴的な取組を紹介します。

● 宮前区内の多様な「つながり」が生まれています

みやまえご近助さん ～ご近所でのゆるやかなつながりづくりを応援～

- 町内会・自治会や地域のカフェ・サロンなどの地域活動の情報をはじめ、町名ごとの人口データや施設情報等の地区カルテを、宮前区ご近所情報サイト「みやまえご近助さん」で発信しています。子育て世代を中心とした若い世代が地域に関心を持ち、地域活動に参加するきっかけとなるよう取組を進めています。
- 当サイトは、「ご近助コンシェルジュ」と呼ばれる子育て世代の区民の方々と連携した取組を進めています。子育て世代の視点で地域活動の取材・記事作成を行っていただくなど、同世代の共感を生み出せるよう運営しています。



パソコンやスマートフォンで気軽に閲覧することが可能

公園体操 ～身近な公園が、健康づくりと地域交流の場に～

- 区内 50 か所近くの公園や町内会館、駐車場、神社の境内などで、健康づくり・介護予防・地域交流を目的とした公園体操が行われてきました。コロナ禍でさまざまな地域活動が難しい状況でも、屋外のため実施しやすく、貴重な交流の場となっています。
- 坂の多い宮前区でいつまでも健康で暮らせるよう、区制 40 周年を契機に区民や運動の専門家の意見を取り入れ宮前区オリジナル「だいすきメロコス体操」を制作しました。幅広い世代への普及をめざします。



いつまでも坂道を歩ける体をつくる体操と椅子に座ってできる体操の 2 種類

平瀬川流域まちづくり協議会 ～豊かな緑を守り、育てる～

- コンクリートではなく、多自然型工法での護岸工事を市に提案することからはじまった活動が、今では、桜祭りと鮎の放流、田植え教室、小・中学校と連携した川の清掃と学習発表会、サツマイモ掘り、野鳥観察会等、多彩に広がっています。
- 区内には、水沢森人の会、飛森谷戸の自然を守る会等、多くの緑に関わる団体があり、お互いに交流・協力しながら取組を続けています。

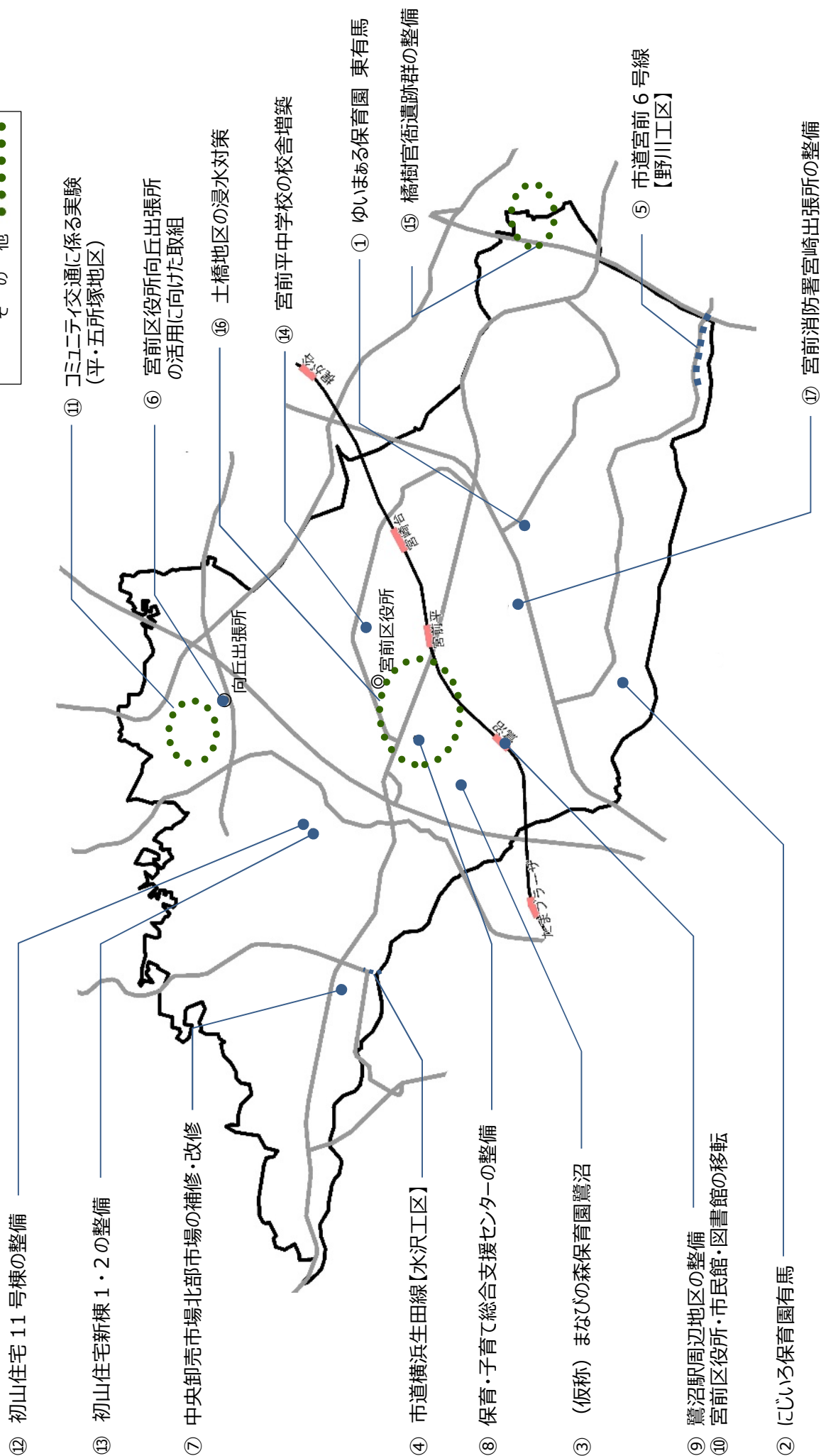
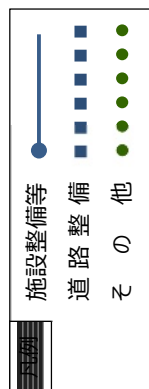


桜の時期の平瀬川

★ 市民の想い、メッセージ

- 公園体操は身体を動かすだけではなく、皆さんの顔が見られるので元気になります。気軽に参加できるので、1 週間で 3 か所の公園体操に通っています。（公園体操参加者）
- 平瀬川流域には菅生緑地、とんもり谷戸、東高根森林公園があり、これだけの豊かな資源が近接している地域はめずらしいです。これからも多くの方に、この環境を守り、育てる活動に参加していただきたいと思います。（平瀬川流域まちづくり協議会メンバー）

宮前区マップ



区のマップとの対応表

福祉施設

名称	開所予定	定員	MAP 番号
ゆいまある保育園 東有馬	R4(2022)年度	60 人	①
にじいろ保育園有馬	R4(2022)年度	60 人	②
(仮称) まなびの森保育園鷺沼	R4(2022)年度	60 人	③

道路・公園

名称	事業概要	事業予定	MAP 番号
市道横浜生田線【水沢工区】	道路新設	R7(2025)年度完成	④
市道宮前 6 号線【野川工区】	道路拡幅、道路新設	事業推進	⑤

その他

名称	事業概要	事業予定	MAP 番号
宮前区役所向丘出張所の活用に向けた取組	宮前区役所向丘出張所の改修工事等	事業推進	⑥
中央卸売市場北都市場の補修・改修	市場機能の維持・向上のための補修・改修	事業推進	⑦
保育・子育て総合支援センターの整備	保育・子育て支援拠点の整備	R5(2023)年度運営開始	⑧
鷺沼駅周辺地区の整備	鷺沼駅前地区の市街地再開発事業	R6(2024)年度工事着手	⑨
宮前区役所・市民館・図書館の移転	移転・整備に向けた取組の推進	事業推進	⑩
コミュニティ交通に係る実験（平・五所塚地区）	本格運行の実施に向けた取組の推進	R4(2022)年度実施	⑪
初山住宅 11 号棟の整備	市営住宅の建替工事	R4(2022)年度完成	⑫
初山住宅新棟 1・2 の整備	市営住宅の建替工事	R7(2025)年度完成	⑬
宮前平中学校の校舎増築	校舎の増築工事	R6(2024)年度完成	⑭
橘樹官衙遺跡群の整備	国史跡橘樹官衙遺跡群の保存と史跡整備	事業推進	⑮
土橋地区の浸水対策	下水道施設の整備	事業推進	⑯
宮前消防署宮崎出張所の整備	消防出張所の改築工事	R5(2023)年度完成	⑰

宮前区

地域の課題解決に向けた取組の一覧	事業名（○は本計画で「計画期間の主な取組」として掲載している事業）
多彩な地域資源を活かしたまちづくりの推進	
	○ みやまえ太鼓ミーティング開催事業
	○ 地域の魅力発信事業
	○ 宮前区スポーツ推進事業
	宮前区市民提案型総合情報発信事業
	地域情報発信事業
	みやまえカルタ活用事業
	宮前区ふるさと意識高揚アーカイブ事業
地域コミュニティ活性化に向けた地域活動の担い手・ネットワーク・場づくりの推進	
	○ みやまご近助さん事業
	○ 花と緑のあふれる住みよいまちづくり事業
	○ 多様な主体が参画する子どもあそびランド事業
	地域活動の促進に向けた人材育成及び推進体制の整備事業
	まちづくり推進事業
	まちづくり支援事業
	みやまえスポーツふえすていばる開催事業
	市民活動支援拠点のネットワーク事業
	みんなの道路公園事業
	町内会・自治会加入促進事業
	区民祭開催経費
心がつながり、互いに支え合う地域の輪づくりの推進	
	○ 地域包括ケアシステム推進事業
	○ しあわせを呼ぶコンサート開催事業
	○ 健康づくり支援事業
地域における、切れ目のない子ども・子育て支援の推進	
	○ 子育て情報発信事業
	○ 子ども子育て支援事業
	○ 外遊び活動支援事業
	宮前区子育て支援事業
	子ども包括支援事業
	友好都市交流事業
区民との協働による安全・安心で、快適なまちづくりの推進	
	○ 防災意識普及啓発事業
	○ 安全・安心まちづくり推進事業
	地域防災力向上事業
	次世代まちづくり事業
	宮前区スポーツ環境整備事業
区役所サービス向上事業	
	区役所庁舎エコ化事業
	みやまえロビーコンサート開催事業
	バリアフリー推進事業
	窓口サービス向上事業
	区役所サービス向上事業
地域課題対応その他事業	
	宮前区制40周年事業
	地域課題事業一般経費
区の新たな課題即応事業	
	区の新たな課題即応事業